

1 虐待防止講演会の内容について

<平成 20 年度>

月日	内容	対象者	参加者数
H20.11.29	演題「みんなで守ろう、子どもの笑顔 ～子どもの虐待防止講演会～」 講師：秋山 邦久 氏	・ 市民 ・ 子どもの虐待 防止ネットワ ーク関係機関	124 人

※平成 21 年度については資料 1 参照

2 研修会の内容について

(1) 虐待防止についての研修会

月日	内容	対象者	参加者数
H20.7.11	演題「地域の財産、連携と絆 ～子ども虐待防止ネットワークの 機能と役割～」 講師：鈴木 昭 氏	・ 市民 ・ 子どもの虐待 防止ネットワ ーク関係機関	129 人

※平成 21 年度については資料 1 参照

(2) 問題行動についての研修会

	内容	対象者
H20・21 年度	「中学校区いじめ根絶スクール集会」を全中学校区で開催	児童・生徒
	「心と学びの教育フォーラム」を四中・大島中・下田中学校区で それぞれ開催	保護者

◆虐待防止講演会のテーマについて

※虐待防止講演会：虐待の防止を図るため、市民及び関係機関職員を対象に開催する
講演会

機関名	意見
三条市中学校長会	・虐待行為に走る親の心理・精神状況の分析を分かりやすく解説して欲しい。 ・発達障がいと虐待の関連について触れていただきたい。
三条地区高等学校長協会	関係機関が連携した取組事例について
三条市私立幼稚園連盟	以前お聞きしたことがある小柳先生や、前回の長岡中央病院の先生からの講演がとても分かりやすく聞きやすかった。
三条市青少年指導委員会	虐待を防ぎ得ない状況（核家族・無関心）が多くなっている中で、大人も子どもも「命」の尊さは変わりなく、同じで、他人まして親が奪う権利はないと思っている。命の大切さを虐待を通して改めて考えることも今大切なのではないかと？より多くの人に、関心を持ってもらえたらと思うので、「命－虐待でうばってはいけない」等のテーマで、是非市民及び関係機関職員と知識や意識の開きが大きいので大変かと思うが。
私立保育園連盟連絡協議会	「子どもが泣きやまなかったから頭にきて」「言うことを聞かなかったから、しつけとして」と虐待してしまう現状から、子ども（赤ちゃん）は泣くことしか表現できないことや、親の言うことを聞かせることが子育てではないことなど、子どもの発達についての正しい理解を得るための研修会があるとよいと思う。
三条市手をつなぐ育成会	虐待を防止するために、いきなり「地域との連携」などのテーマに走ってしまいそうだが。防止するための知識や情報など分かりやすいところからがよいのではないかと。
三条市立公立保育所	自分の気持ちや感情を言葉で人に伝える（怒り・悲しみ・寂しさ等を含め）大切さ、大人がしっかりした身と心を持って、相手の心を聞く必要性など具体的な事例を挙げて聞きたい。「気持ちの本」「子どもと暴力」等の著者 森田ゆりさんの話
三条市児童館・児童クラブ	虐待の見分け方（どこまでが躰でどこからが虐待か等）

◆虐待防止及び問題行動に対応する関係機関職員の資質向上を目的とした研修会のテーマについて

機関名	意見
三条人権擁護委員協議会	子ども達の状況をいち早く把握し対応しなければならないと思う。テーマとして「子どものさけび声が聞こえますか」
三条市中学校長会	・虐待を行う保護者と向かい合うための有効な手立てやテクニックについて ・事例とその対応についての事例研修
三条地区高等学校長協会	DVに悩む相談事例や解決に向けた具体的な対応について
三条市PTA連合会	問題行動に対する対応策の事例報告や対処方法の検証
三条市私立幼稚園連盟	現場でもしそのような実態が見られるようだったら、職員がどう対応していくか聞かせて頂けると有難い。
三条市青少年指導委員会	虐待と問題行動共に、子どもが負っている心の傷や問題は深く、一朝一夕に解決できるものではないと思う。そういった子ども達の心に寄り添い安心感を持てるようになるための研修が出来たらいいと思う。発達障害も、一因の理由で反抗的、扱いにくい等と分かってきているようなので、そういった行動に対しての対応についても知りたい。保護者への関わり方も大切なので、そのことに関してもより良い接し方を学べたらと思う。
三条市手をつなぐ育成会	関係機関職員が、虐待に対する知識を得て、防止・対応などを考えていけるようなテーマがよい。虐待とは言わないが、「不適切な支援・介護」を含めて、防止・対策が学びたい。
三条市児童館・児童クラブ	虐待のある親との関わり方